

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名		STARRY明大前				公表日	2026年3月5日	
						利用児童数	48人	
						回収数	22	
	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応	
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	20	2	0	0	・身支度、勉強、遊びのスペースをそれぞれしっかりと確保して下さっています。	世田谷区からの指導も踏まえ、スペースを確保しております。
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	22	0	0	0	・沢山の先生が見守って下さる環境はとても安心感があります。	個別支援が行えるよう、体制を整えております。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	19	2	0	1	・教室内は子どもが楽しみつつ、自主的に活動に入っていくような環境だと思えます。安全面にも配慮下さっています。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	22	0	0	0	・いつ伺っても明るく清潔感があり、好きな事を落ち着いて行える空間だと思います。	毎日、清掃と感染症対策のための消毒を行っています。週末は次亜塩素酸水による消毒も実施しております。
適切 な 支 援 の 提 供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	21	1	0	0	・その時々状態に合わせた専門性のある支援を継続して頂いて、確かな成長を感じられています。	毎日その日に来所される児童の情報共有を行い、支援の準備を進めております。
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	22	0	0	0		充実した学習支援を行えるよう、準備を行っています。
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	21	1	0	0		児童の様子・保護者さまとの面談を通して、児童発達支援管理責任者・児童指導員が丁寧に計画を作成しております。
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	22	0	0	0		
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	22	0	0	0		
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	16	4	0	2	・要望に合わせてくれたり本人にあったやり方をしてきている。 ・固定化されて良いと思います ・毎回色々なプログラムが経験できています。	学習支援という軸の中で、読みや認知力、ソーシャルスキルトレーニングなど、児童にとって必要で、飽きがないような支援を心がけております。
保 護 者 へ の 説 明 等	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	2	1	14	5	・交流は無くても良いと思います。 ・通所の時間は、事業所さんのプログラムを受けながら過ごしてほしいので特に無くても良いです。	リクエストが多ければ検討いたします。
	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	21	1	0	0	・丁寧な説明がありました。	
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	22	0	0	0		
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	2	10	7	3		リクエストが多ければ検討いたします。
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていますか。	18	3	0	1	・些細な事にも気付いて下さり、先生の目線で伝えて頂いた子どもの様子もとても参考になっています。	送迎の際にフィードバックを行っております。ご心配な点などはお気軽にご相談ください。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	20	2	0	0		
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	20	1	0	1		
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	1	7	10	4	・無くても良いと思います。	リクエストが多ければ検討いたします。

	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	14	5	1	2		半年に1回の個人面談以外でも、ご相談はいつでも承ります。お気軽にご相談ください。
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	21	1	0	0		
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	18	2	1	1	・個人的に聞いているので気にしていません。	リタリコ発達ナビにて、定期的にブログを更新しております。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	18	3	1	0		ご心配な点がございましたら、ぜひお知らせください。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	12	8	1	1		法令に従い、それぞれの準備と研修を行っております。今後はリタリコ発達ナビにて発信させていただきます。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的な避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	11	9	1	1		法令に従い、それぞれの準備と研修を行っております。今後はリタリコ発達ナビにて発信させていただきます。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	15	2	0	5		法令に従い、それぞれの準備と研修を行っております。今後はリタリコ発達ナビにて発信させていただきます。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	14	1	0	7		トラブルなどあった際は、すぐにLINEまたは対面でお知らせさせていただいております。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	22	0	0	0	・先生方を始め、お友達にも安心感を持っています。 ・他害など怖い思いをする心配もなく、子どもにとって信頼できる場所です。	
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	20	2	0	0	・通所を開始して以来、変わらず毎週楽しみにさせて頂いています。 ・お友達と遊びたかったり疲れて眠いときに何度か行きたくないと言うことはありましたが、行く楽しそうに過ごしています。 ・先生方も皆さん良い人で誰が担当になっても息子から文句を言われたことがないので、息子は先生みんな好きなのだと思います。こちらに通うことができ良かったです。	
	29	事業所の支援に満足していますか。	22	0	0	0	・先生の皆さんのおかげで、子供は楽しく通うことができています。また、毎回丁寧に指導いただき、大変満足しております。ありがとうございます。今後とも、どうぞよろしくお願いたします。 ・満足しているものの、職員の入れ替わりが多い印象があり、その点少し心配に思う面もあります。いつもありがとうございます。 ・いつも、親にも子に対しても温かく親身になったご指導をありがとうございます。学習支援に特化した放課後デイサービスは貴重であり、先生方のおかげで子ども勉強に対して積極的になり、楽しく通わせて頂いております。利用日の追加などもきめ細やかにご調整いただけて有り難く思っています。今後とも宜しくお願いします。 ・息子の学力も少しずつ上がっていて、先生方も優しくみんな良い先生で楽しそうに過ごしているのでとても満足しています。	職員の入れ替わりについてご心配をおかけし、申し訳ございません。 退職につきましては、本人のキャリアの方向性や将来設計によるものを中心となっております。 現在は支援体制を安定させるため、採用時のマッチングや研修体制をより丁寧にしております。支援の質が維持・向上するよう取り組んでおりますので、どうぞご安心いただければ幸いです。

公表

事業所における自己評価結果

事業所名	STARRY明大前				公表日	2026年3月5日
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	6	0		
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	6	0		
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	6	0	・活動内容によりスペースが分かれているため、初めての子でも自然に切り替えができていと思う。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	6	0		
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	6	0		
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	4	2		必要と思われる課題に対して、必要な職員は参画している。
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6	0		
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6	0	・必要に応じて社員ミーティングがあり、意見の集約ができています。	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	4	2		外部評価は行っていないため、必要に応じて検討を行う。
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	5	1		
適切な支援	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	5	1		公表しているので、従業員にもあらためて告知する。
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	6	0		
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	6	0		
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	6	0		
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	6	0	・体験時のチェックリストと、計画書更新時の5領域に準じたアンケートでアセスメントできている。	
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	4	2		個別支援計画作成時やサービス担当者会議において、より丁寧に討議・共有を行う。
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	5	1	・職員間の相談は活発にできている。	

援 の 提 供	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	6	0		
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	6	0		
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	6	0		
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	6	0		
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	6	0		
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	6	0		
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	4	2	・地域交流はないが、自立支援と余暇の提供、創作などはできている。	
25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定する力を育てるための支援を行っているか。	5	1			
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	5	1		
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	3	3		外部機関との交流や情報共有については、利用者からのリクエストがあれば随時検討していく。
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	1	5	・送迎を行っていないため保護者との確認で十分。	外部機関との交流や情報共有については、利用者からのリクエストがあれば随時検討していく。
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	0	6	・就学時の資料はいただいていることがある。	外部機関との交流や情報共有については、利用者からのリクエストがあれば随時検討していく。
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	0	6	・該当者なし	外部機関との交流や情報共有については、利用者からのリクエストがあれば随時検討していく。
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	1	5		外部機関との交流や情報共有については、利用者からのリクエストがあれば随時検討していく。
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	0	6		外部機関との交流や情報共有については、利用者からのリクエストがあれば随時検討していく。
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	2	4		外部機関との交流や情報共有については、利用者からのリクエストがあれば随時検討していく。
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	6	0		
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	0	6		利用者からのリクエストがあれば検討していく。
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	6	0		
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	6	0		
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	6	0		

保護者への説明等	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	6	0		
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	0	6	・保護者同士の交流の機会はないが各々の保護者への支援はできてきているように感じる	利用者からのリクエストがあれば検討していく。
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	6	0		
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	4	2		ブログでの発信を定期的実施する。
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	6	0		
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	6	0		
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	1	5		利用者からのリクエストがあれば検討していく。
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	6	0		
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	5	1		
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	6	0		
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	1	5	・水以外の提供物なし ・食べ物の提供はない、おやつなどの持ち込みも遠慮いただいている	水以外の飲食物の提供はありません。
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	6	0		
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	6	0		
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	6	0		
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	6	0		
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	5	1		身体拘束についても毎年研修を行っている。	